

TIC NEWS

vol. **68**
2003.7

(財)とやま国際センター
〒930-0856 富山市牛島新町5-5
インテック・タワー111 4F
TEL(076)444-2500
FAX(076)444-2600
E-mail:tic@tic-toyama.or.jp
URL:http://www.tic-toyama.or.jp



TIC日本語学校開校 1期生入学

TIC日本語学校の開校式と1期生の入学式が5月9日に行われました。式には1期生15人と、富山県議会議長や県内の大学長を始めとした関係者ら約50人が出席しました。とやま国際センター理事長の中沖富山県知事より「勉学に励み、日本文化、富山の魅力にふれてほしい」との激励の挨拶がありました。

TIC日本語学校についてのお問い合わせはこちらへ
〒930 0887 富山県富山市五福3960
TEL 076 441 6300 FAX 076 441 6331
tic_school@tic.js.or.jp

第8回 とやま国際草の根交流賞

第8回とやま国際草の根交流賞の表彰式が4月17日行われました。とやま国際センター理事長中沖富山県知事より「地域に根差した交流は重要で、今後草の根交流がさらに広がることを期待します。」との挨拶のあと、8個人、1団体が理事長から表彰されました。

浅岡 はる美さん

演劇祭ボランティアスタッフとして、日本の文化を紹介するなど子どもたちの芸術文化活動を支援しつつ、世界の子どもたちとの親善交流・国際理解の促進に尽くされました。

内山 恵美子さん

富山市民国際交流協会姉妹友好都市委員会副委員長として海外研修やホームステイなどを積極的に受入れ、富山県の生活文化・日本文化を紹介するなど、国際友好親善や国際理解の促進に貢献されました。

金岡 宏美さん

子どもたちのための国際芸術文化交流行事を支援する目的で「世界こども演劇祭支援協議会」を設立し、副会長として積極的に世界の子どもたちとの交流事業に取り組むなど、国際友好親善と国際芸術文化交流の推進に貢献されました。

川上 淑子さん

富山県日中友好協会及び魚津市日中友好協会の役員として協会の運営・育成にあたりるとともに、日中友好の集い事業や中国語講座を通して、日中両国の相互理解と友好交流の推進に努められました。

島田 昭さん

国際交流人材バンクのホームステイ受入家庭に登録し、多年にわたり世界の青年をホストファミリーとして受入れ、富山の伝統文化や風習を伝えるなど、国際友好親善・国際理解の促進に尽くされました。



清水 猛さん

1992年より毎年フィリピンのカモステ諸島において医療奉仕活動を実施するとともに、RCCFシミズ奨学金制度を設けフィリピン出身者の大学進学への支援活動を行うなど、国際協力活動に貢献されました。

廣田 秀徳さん

韓国語通訳者として活躍するとともに、富山県日韓人協会連合会や富山県アジア芸術文化交流会を設立し、韓国語講座や日韓交流史教室、アジア平和美術展などの開催を通じて、韓国文化を広く県民に伝えるなど、国際友好親善・国際理解の促進に貢献されました。

古田 俊光さん

27年間にわたり、パラオ共和国で日本語指導のボランティア活動を続けながら、氷見市の小学生の絵や書をパラオの学校へ届けるなど、国際協力活動に貢献されました。

(社)新湊青年会議所

海外の青年会議所と友好姉妹提携を結び、市内外の小・中学生とのスポーツ・文化交流などを通じて幅広く国際友好親善・国際理解活動を展開し、国際化の推進に寄与されました。

在名古屋ブラジル総領事館 1日移動総領事館開催

パスポートの発行・更新、出生・婚姻登録などの領事館サービスを身近なところで受けられるよう、「1日移動総領事館」が5月25日(日)に高岡市本丸会館で行われました。会場入口には午前8時の受付前から長蛇の列ができ、富山県内をはじめ北陸地域から家族連れなど、ブラジル国籍者約550人(領事館受付人数219人)で会場は埋め尽くされました。

とやま国際センターでは、入管、医療、生活などの相談コーナーを設け様々な相談に応じました。



新CIR（国際交流員）の紹介！

ジョン
田 恵真 さん

（韓国）



はじめまして。私は韓国のソウルからきました。大学の専門は日本語と日本文学でした。3年間韓国のほうで勉強し、大学4年生の時、東京にある中央大学で交換留学生として1年間勉強しました。富山は初めてで、最初はちょっと心配だったのですが、今は慣れてとても楽しい毎日を過ごしています。富山では韓国の江原道と交流が盛んに行われていますが、私はその交流事業に関する書類の翻訳、韓国からお客さんが来た時の通訳などをしています。また、学校などに行き韓国を紹介したり、とやま国際センターでは韓国語も教えています。まだ、初心者だから色々ミスもしていますが、仕事はとても楽しく、この仕事を選んで本当によかったと思っています。これからどこかであつたら、声をかけてください。よろしくお願いいたします!!

ニン
任 智華 さん

（中国）



5年前、遼寧省農業代表団の一員として初めて富山県を訪問したとき、野菜、水稲などに関する農業試験場、農業科学技術研究機関を見学させていただき、日本の進んだ技術、特に施設栽培技術と農地管理技術を見ることができ大変勉強になりました。4年前にも北東アジア地区経済技術商談会に参加し、再びこの地を訪れ、喜ばしく思いました。今年再び日中友好の架け橋として美しい景色、山の幸、海の幸に恵まれたこの地に来ることができ、嬉しく思います。この一年の間に日本の風土、日本人の考え方、価値観などを体験したいと思います。微力ながら日中友好の促進に一役かえればと思っております。来たばかりで慣れないことも多いですが、皆さんにご指導、アドバイス頂けたらと思います。よろしくお願いいたします。

英語でおしゃべり

“ English Chat ”

毎回様々な国からのゲストを迎え、出身国の文化や習慣などについて英語で話しあうEnglish Chat。今回は6月4日にアメリカ出身のキム・ゴールドスミスさんをお迎えしたChatからの1コマをご紹介します。



ゲスト:キム・ゴールドスミスさん
トピック:ユダヤ教

感想：とても楽しい時間を過ごすことができました。学校では複雑で難しいトピックは取り上げにくいのですが、イングリッシュ・チャットは、そうしたトピックを取り上げることができるよい機会だと思います。参加者からは、興味深い質問が出て、有意義な時間になりました。

*この日、キムさんは手作りのポテトパンケーキをふるまってくれました。

参加者の皆さんの感想

- 語学力（特にヒアリング）を上達させるために参加している。毎回宗教や生活習慣などユニークなトピックで、勉強になる。（30代男性）
- 最初は同僚に誘われてきたが、面白かったので、それ以来参加している。（50代女性）
- このような機会を探していた。毎回ゲストが異なり、1話完結というのがよい。（40代男性）
- 仕事で英語を使うので勉強しにきています。（30代男性）

7～8月のゲスト

7/2 玉栄・グスターボ・アレハンドロ（アルゼンチン） 7/16 ジェニファー・ティーター（アメリカ）
8/6 シェイ・ワインブラット（アメリカ） 8/20 マキコ・ネリオ（アメリカ）

*7/2はアルゼンチンタンゴを予定しています！

English Chatは毎月第1, 第3水曜日のPM 7:00～8:30、センターのラウンジでおこなっています！
参加費、予約は不要です！

TIC日本語学校開校！

5月9日に開校したTIC日本語学校
第1期生は中国から来た15人の皆さんです
一年間勉強に励み、日本国内の大学等への
入学を目指します



5月9日の入学式に先立ち、校舎正面でとやま国際センター理事長中沖知事、中尾哲雄、金岡祐一両副理事長、石沢義文日中友好協会会長ら10人がテープカットを行ない、開校しました。

入学式では、1期生を代表して張海峰さんが「それぞれの夢の実現に向けて頑張りたい」と誓いの言葉を述べました。

生徒は3クラスに分かれ、週20時間の日本語の授業を受けています。5月半ばから数学や社会などの基礎教科も学んでいます。中間テストを控え、どの生徒も真剣な眼差しで授業に取り組んでいます。予習、復習にも余念がありません。



第1期生の生徒さんから一言

李 少飛さん（中国山東省出身）

日本の経営を勉強したいです。将来日本の企業の中国支社で働くのが夢です。図書館で勉強し、家でも3～4時間毎日勉強しています。

富山の人はとても優しいです。道に迷ったときはいつも案内してくれます。また、立山や、たくさん植物がある景色のきれいなところです。富山の女性は優しくてみんなきれいです。色白の人が多いですね。湿気のある気候が肌にいいのでしょうか？



刘 婉さん（中国遼寧省出身）

中国で看護婦を2年間していました。中国で日本の社会福祉を特集したテレビをみて、もっと勉強してみたいと思うようになりました。今、進路について先生と相談しています。

富山はとてもきれいで、夜は静かで誰も外にいません。中国では、晩御飯の後に散歩するという習慣があるんですが...

学校の先生や大家さんも大変優しいです。

日本のドライバ - には女性が多いことにびっくりしました。



TIC日本語学校 時間割

は文系 は理系

	時間帯	月	火	水	木	金				
1	9:00 ~ 9:50	総合日本語	表 記	PC・LL 1	日本事情	総合日本語				
2	10:00 ~ 10:50	総合日本語	総合日本語	総合日本語	総合日本語	総合日本語				
3	11:00 ~ 11:50	総合日本語	総合日本語	総合日本語	総合日本語	表 記				
	11:50 ~ 13:00	昼 休 み								
4	13:00 ~ 13:50	PC・LL 1	会 話	総合日本語	会 話	作 文				
5	14:00 ~ 14:50	文系数学	物理/生物	現代社会	理系数学	英 語	世界史	化学/生物	地 理	理系数学
6	15:00 ~ 15:50	文系数学	物理/生物	現代社会	理系数学	英 語	日本史	化学/生物	英 語	

TIC日本語学校校長、教務課長から一言

TIC日本語学校長 金井 進

富山空港の到着ロビーのドアから不安げな笑顔を浮かべた若者が手を振って出てきたあの日から3ヶ月が過ぎようとしています。

学生は折り目正しく爽やかで、何事に対しても積極的です。何でも親にやってもらっていたであろう学生達が自炊、洗濯、掃除をしなければなりません。恋人を残してきた学生もいるらしいです。慣れてきたものの言葉も十分ではなく生活習慣も違います。そうした寂しさ、つらさを乗り越えて頑張ろうという強い意志は夢の実現への願いからうまれています。彼らの夢実現と国際交流の充実・発展のため教職員一体となって頑張りたいです。



TIC日本語学校

教務課長・主任教員 田村綾子

TIC日本語学校は学生数が15人の小さな学校です。しかし、この学校が設置され、実際に学生が来日し本校で勉強できるようになるまで多くの方々のご協力がありました。現在も学生の生活を支援してくださっている方々がいらっしゃいます。本当にありがとうございます。

学生が高等教育機関への進学という来日目的を果たすことができるよう、教職員一同、全力で努力いたします。それがお世話になった皆様への恩返しにもなると思っております。これからもよろしく願いいたします。



まだ立ち上がったばかりのTIC日本語学校向学心溢れる皆さんが、将来、様々な分野において活躍し、環日本海を中心とした国際交流、友好の架け橋となって大きな役割を果たしてくれることを期待します

市町村国際協力・交流担当課長等連絡会議

と き：平成15年6月6日(金)
と ころ：富山県国際交流センター

県、市町村、国際交流協会との連携を強化し、富山県の国際化の推進を図ることを目的として、市町村の国際協力・交流担当課長等18名と国際交流協会職員2名が一堂に会して連絡会議を開催しました。

最初に、地域の国際協力推進会議(CDI-JAPAN)代表であり、法政大学法学部教授の江橋崇氏を講師に招き、「国際協力・交流とまちおこし」をテーマに基調講演を行いました。江橋氏は、今後の自治体国際協力・交流への展望として、出合い頭の国際政策から政策的必然性のある国際政策への転換、都市中心から村中心、地域中心の国際協力・交流への転換、地域振興との結び付きの必要性、NGO、国、企業等との連携の必要性、の4点について話された後、地域・村が元気になる自治体国際協力・交流のすすめとして、全国の事例を数多く挙げられました。

その後、「富山県の国際化施策(県国際・日本海政策課)」「連携による国際協力(国際協力事業団(JICA)北陸支部)や、「助成団体の紹介(財)とやま国際センター)があり、最後に意見交換を行いました。



江橋崇氏(法政大学教授)の基調講演
「国際協力・交流とまちおこし」



今回はサモア(大洋州)から届いた大津賀恭子さん(婦中町出身)からのお便りをご紹介します。

隊員活動と日常生活あれこれ

知的障害児学校 「フィアマラマラマ(サモア語で「知りたい・理解したい」という意味)で養護学校教員として活動中です。クラスの生徒には読み、書き(サモア語)・計算等の教科、体操、時には、折り紙の指導をしています。

サモアの代表料理は、「ウム料理」。石を焼いて作ったオーブンでタロイモやブレッド・フルーツ、豚や魚などを焼きます。特別な味付けをするわけでもなく、ただ焼くだけのものですが、現在では、ほとんどの家がヨーロッパ式の電気またはガスコンロを使用しており、日曜日や特別な事がある時だけウムを作る家庭が増えてきているようです。

私は、生魚をココナツクリームであえた「オカ」、ココナツクリームに玉ねぎを混ぜ、タロイモの葉っぱで包んで焼いた「パルサミ」が好きです。

任地でのカルチャーショック...

任地で一番辛かったことは、犬を安楽死させたことです。日本ならば、病院で検査を受け適切な処置を受けられるのですが、サモアでは原因も分からないまま、苦しんで弱っていく犬を、ただ見守るしかできませんでした。強い者しか生き残れない、「途上国で生きる」ということの厳しさを知りました。

また、親が子供を叱る際、本気で大きな石を投げつけたり、子供が吹き飛ばくらいひどい平手をくらわせたりします。それでも、子供達は平気で、お父さん・お母さんが大好きなのです。



大津賀恭子さん

(青年海外協力隊13年度1次隊)

派遣国：サモア(大洋州)

職種：養護教諭

派遣期間：平成13年7月～平成15年7月

とやま名誉大使からの便り

タラセンコ・ゲンナー・ディエヴィチ・ユーレイさん
平成14年度 海外技術研修員
受入先：富山県環境政策課
出身国：ロシア

現在の仕事について

沿海地方政府環境課で環境保全、環境政策を担当しています。

富山に対する感想

県民はオープンでもてなし好きな人達です。富山県の自然の美しさは季節によって違いますから一年中楽しめます。特に立山連邦の美しさが心に残りました。私の夢は日本を一周することです。各地域に面白い特徴があります。

駅、店、品物の名前が英語になっていれぱと思います。富山県の人々には外国語の能力をもっと向上させて遠慮なく使ってほしいのです。いろいろな人々が外国の人と交流をもつことが大事だと思います。



キャサリン・ハドソンさん
平成8～10年 語学指導助手
所属：富山中部高校
出身国：イギリス



現在の仕事について

今、産休を取っていますが、弁護士をしています。将来私の所属の法律事務所の東京支所で働きたいと思っています。

近況について

さいきん、10代からの恋人と結婚し、アビゲイルという女の子を産みました。近々家族で富山を訪れることができるだろうと思います。

富山に対する感想

今、ママさんクラブに入っていますが、そのメンバーに以前JET青年だった人がいます。彼女は全く富山を訪れたことがありませんが、富山は、大都市では既に消え去った習慣が残る伝統的な所という印象をもっていると言っていました。

カムオン・スパスウさん
平成11年度海外技術研修員
受入先：県畜産試験場
出身国：ラオス

近況について

シェンクウン県ラッセン村の北部国営農場で家畜飼育をおこなっています。

富山の方からもらった野菜の種を植え、収穫しました。家畜飼育では、牛、水牛、あひる、鶏を買っていますが、資金が足りなく、残念ながら増やすことができませんでした。

農場をもっと開発したいのですが、知識がまだ足りません。もし機会があれば、もう一度富山に来て勉強し、ラオスのためにその知識を役立てたいです。

富山に対する感想

富山県は文化的できれいなところ です。また、富山の人とはとても親切で世界中から来た外国の人を助けてくれます。



パイナップルカレー

香辛料と果物の豊富なスリランカ
絶妙な組み合わせをお楽しみくだ
さい!



スリランカ出身
ヒマリ・シーックアラッチさん
お薦め料理!



～材料～

熟れたパイナップル 玉葱 ココナッツミルク
カラピンチャー(カリーの葉) レモング
ラス チリ マスタード ターメリック パブ
リカ 塩 フェネル(ウイキョウ)

～作り方～

1. パイナップルを縦半分に切り、身を取り除き、さいの目状に切る。玉葱はみじん切りにする。
2. 玉葱をカラピンチャーとレモングラスと一緒に油で数分炒める。チリ、パプリカ、マスタード、ターメリック、塩、パイナップルを加え、身がやわらかくなるまで炒める。
3. ココナッツミルクを注ぎフェネルを加え、10～15分間、水分がなくなるまで煮詰める。
4. 中身を練りぬいたパイナップルに盛り付ける。

海外技術研修員・ 韓国ビジネスインターン生 来県!

6月4日に来日した研修員たち。9日には
澤合富山県出納長を表敬訪問しました。

研修員からは緊張した面持ちながらも、「富山のおいしい魚、果物は何ですか?」「伝統的な祭りは何ですか?」「富山出身の有名な画家は誰ですか?」などたくさんの質問ができました。「富山は新しい建築と自然とがマッチしている素晴らしい都市だ」との感想もありました。皆さんの富山での研修の成果を期待します。(研修員:アルゼンチン1名、ブラジル3名、インドネシア1名、ラオス1名、モンゴル2名、

韓国2名)



「富山出身の有名力士はいますか」と尋ねるモンゴル出身バトプレブ君

TICからのお知らせ

これからの行事予定

とやま国際塾

8月3日(日) 4日(月) 国立立山少年自然の家
国際理解・協力コース(中・高校生30名)

研修員・留学生との異文化理解ワークショップ
留学実践コース(中・高校生30名)

すべての授業を英語で受ける留学体験

総合学習コース(教員20名)

国際理解教育を考えるワークショップ

日本語講座(全22回)

9月9日～3月9日 毎週火曜日 18:30～20:00 20名

日本語ボランティア養成講座 - ステップアップ編 - (全10回)

9月4日～11月6日 毎週木曜日 15:00～17:00 30名

とやま国際センター ホームページリニューアル!

最新のイベント情報をはじめ、国際交流人材バンクの活用方法、ライブラリーのご案内、外国人のための生活情報などを掲載しています。



現在センターで貸し出ししている88カ国の国旗のリストも掲載。是非ご活用ください!

<http://www.tic-toyama.or.jp>

Eメール: /tic@tic-toyama.or.jp

TIC国際協力出前講座

“考えよう!地球市民としてできること”

講師が出向き、国際協力の理解を深める講座を行います。国際交流関連のイベントや小・中・高校の国際理解教育などにご活用ください!

講座“7つのメニュー”

- 1 教えてODAのあれこれ
- 2 教えて富山県の国際交流
- 3 見たい、知りたい、国際ボランティアの活動
- 4 知りたい、参加したい、とやまのNGO、NPO
- 5 ようこそ、とやまへ

～とやまに住む外国人と交流しよう～

- 6 ワークショップを通して私達の生活と開発途上国の暮らしを考えよう
- 7 フェアトレードから開発途上国の暮らしを考えよう

*講師料と旅費はTICが負担します。

詳しくはホームページをご覧ください!



(財)とやま国際センター 賛助会員募集中!
国際交流・協力事業にご支援いただけるようお願いいたします。

年会費(1口) 個人会員 3,000円
団体会員 30,000円

6月1日から
日曜日もパスポートの受け取りができます!

富山県旅券センター(マリエとやま7階)

9:00～16:30

高岡旅券センター(御旅屋セリオ7階)

10:00～17:30